



明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ

第58号 平成20年6月発行

○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



大洞地域 整備における地域の連携

- ・自然に関わるまちづくり活動の展開に向けて（5月16日）
- ・力強い地域の連携！！

○自然に関わるまちづくり活動の展開において

現在大洞では「硯石の自然を愛する会」が地域の自然を守る活動を進めていますが、このような活動を“更に広げよう！”という機運が地元のまちづくり協議会を中心に高まってきました！

そのキックオフとして5月16日には、芥見東まちづくり協議会が大洞地域の自然観察会を開催し、同協議会のメンバーである青少年育成市民会議、芥見東小学校、藍川東中学校、PTAなど地域を支える多くの皆さんが参加されました。また、観察会の講師であるとともに、これからの活動計画づくりを進めるにあたり、学術的なアドバイスを頂くため、硯石の自然を愛する会の野々目さんや、岐阜大学地域科学部の肥後先生、アクア・トトで両生類を担当する田上さんにも参加していただきました。



自治会連合会をはじめ
多くの地元団体の皆さんが
参加されました！！



湿地に自生している
多くの植物を確認して
いきました





大洞には、かつて薪炭林として利用されてきた広葉樹林や、水田として活用していた湿地が多く残されています。このような環境も、今後地域の重要な自然資源として生かしていきたいですね。

講師の解説を聞きながら大洞の野山を歩くと、参加者された方々はあらためて地元の自然の豊かさを知り、驚いたり感心したり。

観察会の後参加者からは、この素晴らしい自然環境を、まちづくり活動の一環として地域全体で守っていくことができないか、子どもたちの環境学習や地域の世代間交流の場として活用できないか等々、活発な意見交換が行われました。

○力強い地域の連携！！

今回の自然観察会を通して、大洞の自然の豊かさや直面する課題等について、地元の皆さんと共有することができました。これは地域をあげて自然を守っていくための第一歩として非常に重要なプロセスです。

このような活動を、地域全体でそれぞれの世代が力を合わせて取り組むことで、“自然を守る”とともに、『地域の連携』というかけがえのない財産が大洞に生まれそうな期待も芽生えた観察会でした。

○おわりに

今回の観察会は、参加者の皆さんが生き生きと将来の構想を語る姿が印象的でした。また、講師として参加していただいた硯石の自然を愛する会の野々目さんや岐阜大学の肥後先生、アクア・トトの田上さんには、有識者の立場から、現地調査を行ったり保全に関するアドバイスをいただくなど、今後様々な形で協力をしていただくこととなりました。これらを踏まえ、芥見東まちづくり協議会では、今後の保全活動計画を練っていくこととなりそうです。

今後の大洞地域の活動の拡がり非常に楽しみです！



現在は利用されていない広葉樹林や休耕田を如何にして地域住民と共に再生させていくのか、様々な課題も確認できました。今後は、じっくりと活動計画を検討しながら、焦らずによい活動を作り上げていく必要があるでしょう。

岐阜市自然ふれあい活動に関する問い合わせ

岐阜市 自然共生部 自然環境課 担当：吉村

TEL : 058-265-4141 (内線：6452) FAX : 058-267-1374

E-mail : shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市の自然のポータルサイト「ぎふネイチャーネット」:

<http://www.gifu-nature.net/>

自然環境課ホームページ : <http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html>